



仁保の風

仁保中だより

令和4年度第11号
2023年1月10日
山口市立仁保中学校
929-0028

校訓 (昭和63年制定)

自主

友愛

創造

学校教育目標：ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生き抜く生徒の育成



日々是新なれば
日々是好日なり



明けましておめでとうございます
本年もよろしく願いいたします

本日、3学期の始業式を迎え、2023年の仁保中学校がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様、本年も変わらずご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以下、始業式での校長式辞を掲載します。

みなさんはどんな年末年始を過ごしましたか？そして、今日、どんな気持ちで学校に来ましたか？おそらく、一人ひとりが、新鮮な気持ちで、それぞれの思いを胸に今日の始業式を迎えたことだと思います。

今学期は、2023年の始まりであると同時に、令和4年度の締めくくりの学期でもあります。3年生は、卒業式まで実質2ヶ月しかありません。進路決定の実現と義務教育修了という「有終の美」に向かって最善を尽くしてください。また、2年生は4月から最上級生として仁保中学校を引っ張っていくための礎を築く期間として、1年生は、上級生をサポートし、下級生をリードする中堅学年になるための準備期間として、自らを高めてほしいと思います。そのためにも、限られた時間を有意義に使い、何気ない日常の一つ一つを大切にしてほしいと願っています。

さて、年頭にあたり、私自身の決意でもあるこの言葉を紹介します。

『日々是新なれば 日々是好日なり』 松下幸之助さんの言葉です。

「[一日の苦労は一日にて足れり]」というように、今日はまた今日の運命がひらける。きのうの分まで背負ってはいられない。毎日が新しく、毎日が門出である。日々是新なれば、すなわち日々是好日なり。」と語られています。

正月は心が新たになるからめでたい。毎朝心が新たになれば毎日がめでたく好い日である。そんな気持ちで一日を大切にしていきたいと思っています。

もしも、きのうのことを引きずりそうなきや、気持ちが切り換えられないときに思い出してください。毎日、フレッシュな気持ちで、生き生きと過ごして、幸せいっぱい的一年にしてほしいと願っています。

終わりに、皆さんの健康と活躍を祈って3学期始業式の話とします。

山口市立仁保中学校長 藤田 忠功